

# 平成28年度健康長寿ふくしま推進事業 「ふくしま【健】民パスポート事業」発表会



福島県が新しい健康づくり、応援します！

福島県保健福祉部健康増進課

平成28年6月7日

# ○ 事業概要について

## 1 ねらい

県民の皆さん、一人一人が健康で長生きできる「全国に誇れる健康長寿県」となるよう、「健康なまち（県）づくり」の推進のため、県民全体を巻き込んだ県民運動の一環として、新たな視点から県民の健康意識の改革・向上を目的に、気軽に無理なく、楽しく継続的に健康づくりに参加できる仕組みづくりを構築する。

そこで、県として

- ① 個人へのアプローチ      ② 社会（地域）や職域を巻き込んだアプローチ

## 「ふくしま【健】民パスポート」事業

○ インセンティブ付与により、県民の望ましい生活習慣確立への行動変容を目指す！

## 2 特徴

### ① 市町村との連携事業（継続）\*紙ベース

主に市町村事業に参加しやすい県民を対象として、各市町村が単独で取り組んできた様々な健康づくりを、県の統一スキームに合わせ、一緒に展開することで、地域を巻き込んだ効果的な健康づくりの推進となり、ひいては、更なる健康づくりの推進と、参加者の掘り起こし等に加え、高齢者等が地域に出て行く一つのきっかけになる。

### ② アプリ事業（新規）

主に、市町村の健康づくりに参加出来ない働き盛り世代等の県民を対象として、いつでも、どこでも、気軽に健康づくりに参加してもらうことで、自己の健康への気づきのきっかけとなり、ひいては、県全体における健康づくり実践者の底上げにつながるとともに、県民一人一人の健康リテラシーの向上に寄与する。

さらに、個人単位だけではなく、各保険者等の職域単位での取組参加を目指すものであり、職域における健康経営の一つのツールとして活用できる。

地域保健

一体で事業展開

職域保健

# ○平成28年度具体的な事業概要について

## 1 市町村との連携事業(平成27年度より継続事業) \* 詳細は、パンフレット参照

- ① **事業実施期間** 平成28年6月11日(土)～(本格稼働)
- ② **対象市町村** (平成27年度より継続) 3市町 二本松市・西会津町・新地町  
(平成28年度より新規) 22市町村  
福島市、桑折町、国見町、大玉村、郡山市、須賀川市、鏡石町、天栄村、石川町、  
浅川町、小野町、白河市、西郷村、棚倉町、矢祭町、会津若松市、昭和村、  
会津美里町、檜枝岐村、川内村、広野町、いわき市
- ③ **対象** 対象市町村の18歳以上の県民
- ④ **内容** 市町村が定める健康づくり事業に参加していただき、ポイントを貯めてもらう。  
ポイントが基準に達すると、「ふくしま健民カード」が交付される。
- ⑤ **ポイントとなる主な健康づくり事業(市町村が決定する)**
  - ・日々の健康づくりとして、ウォーキング等の実施
  - ・体重測定や歯磨き、血圧測定等の自己管理による生活習慣チェック
  - ・各種健康診断等の受診
  - ・健康教室や保健指導等の利用、献血、ボランティア等の社会参加
- ⑥ **基本カードの発行の基準(\*ただし、各市町村の発行基準によって異なる)**  
ノーマルカード：3,000ポイント相当(目安は1ヶ月継続)
- ⑦ **有効期限**  
発行日から1年間
- ⑧ **インセンティブの内容等(詳細は、別紙協力店一覧参照)**
  - ・県内全域の協力店約800店舗で利用可能(随時拡大中)
  - ・商品割引やコーヒーサービス、料理一品、協力店や協力企業独自のポイント付与
  - ・(カード独自)カードのランクに応じた、プレゼント抽選あり



**\*ランクアップ制度有**

① 利用開始日 平成28年6月11日(土)～  
 (食育推進全国大会の当日より、アップストア及びグーグルプレイでダウンロード開始)

② 対象 県民(利用者は、スマートフォン保有者に限る) **\* iPhone及びAndroid端末両方で利用可能。**

③ 費用 無料

④ 主な機能

歩数計測や日々のセルフ健康チェックに加え、チャレンジ企画に挑戦してもらい、ポイントを貯めてもらう。ポイントが基準に達すると、アプリの画面上で、「ふくしま健民カード」が表示される。

**1) 「歩数カウント機能」**

自分で選んだ県内のご当地キャラと一緒に、楽しく歩数カウントする。グラフ及びランキング機能有。

**2) 「自己健康チェック機能」**

一日一問の日めくり質問形式で、自分の生活習慣をチェックする。

**3) 「健康づくり情報の発信機能」**

県や市町村、保険者(企業)等を初めとした健康づくり事業を情報に加え、健康ひと言メモ(豆知識)など県民に役立つ健康情報を発信する。

**4) 「チャレンジ企画機能」**

- ・健康に関する特別ミッションが出題され、クリアすると協力企業から特別特典がGET出来る。
- ・県民運動や健康づくりイベント等への参加者に対し、アプリ上でポイント付与が出来る。

⑤ ポイントとなる主な健康づくり事業

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| 1) ログインポイント (5P)      | 2) 自己健康チェックポイント (15P) |
| 3) 歩数獲得ポイント (1日上限80P) | 4) チャレンジ企画ポイント等 (随時)  |

⑥ 基本カードの発行基準(画面上で表示)

ノーマルカード: 3,000ポイント(目安は1ヶ月継続)

**\*ランクアップ制度有**

⑦ 有効期限 発行日から1年間

⑧ インセンティブの内容等

- ・市町村との連携事業と同様
- ・(アプリ独自)協力企業等におけるチャレンジ企画の特別特典(ダブルチャンス)



# ○ 協力店及び協力企業等一覧(6月7日現在)

## 1 協力店舗

県内全域約860店舗。(詳細は別紙一覧及びホームページ参照)

・例示：商品割引やコーヒーサービス、料理一品、協力店や協力企業独自のポイント付与

## 2 協力企業(第一弾)

企業名(媒体)	インセンティブ内容
<b>株式会社 ヨークベニマル</b> (紙及びアプリ)	ふくしま健民カードロゴマークの「nanacoカード」を作成し、ふくしま健民カードを提示された方に数量限定でプレゼント。 (*カードは作成中のため、完成後別途公表予定)
<b>株式会社リオン・ドール</b> (紙及びアプリ)	毎月10日、20日、30日に税抜1,000円以上のお買い上げ時にふくしま健民カードを提示された方に、既社のポイントカードへ10ポイント進呈。
<b>J A 全農福島 (アプリ)</b>	JA全農福島のミッションのクリアを条件に、福島県産の季節に応じた農畜産物詰め合わせプレゼント。 2ヶ月に1回、10名様にプレゼント。
<b>大塚製薬株式会社 (アプリ)</b>	大塚製薬(株)のミッションをクリアを条件に、ポカリスエット等の詰め合わせ商品などを抽選等でプレゼントなど。

## 3 協力団体(第一弾)

<b>①福島県赤十字血液センター</b> ・献血ルームで献血してくれた方に対し、本事業のポイント付与	<b>②公益財団法人福島県保健衛生協会</b> ・健診のために、総合健診センターに来庁してくれた方に対し、本事業のポイント付与
---	--

**\* 今後も随時、店舗・企業・団体と調整し、拡大予定!**